

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ~ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ~ +50℃ (梱包状態)		
	電 圧	AC/DC 30V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下 (結露しないこと)		
	電 流	△ 0.3A	適合ケーブル	t=0.3±0.03mm : 金めっき		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること (注1)	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	耐電圧	AC 90Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-	
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	50MΩ以上	○	-	
	接触抵抗	開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。	100mΩ以下 ※FPC導体抵抗を含む (測定長 8mm)	○	-	
機械的性能	耐振性	周波数 10~55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。	① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 100mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	衝撃	加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3軸両方向各3回試験する。		○	-	
	繰返し動作	10回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	FPC挿入力	適合FPCで測定する。 (初期, FPC端末厚 t=0.30mm)	水平方向 (n: 極数) 2.6+0.14×n N以下 (注2)	○	-	
	FPC保持力	適合FPCで測定する。 (初期, FPC端末厚 t=0.30mm)	水平方向 (n: 極数) 5+0.07×n N以上 (注3)	○	-	
環 境 的 性 能	塩水噴霧	温度 35±2℃, 濃度 5%の塩水噴霧中に 96時間放置する。	接触抵抗: 100mΩ以下	○	-	
	温度サイクル	温度 -55→+15~+35→+85→+15~+35℃ 時間 30 → 2~3 → 30→ 2~3分 に 5サイクル放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 相対湿度 90~95%中に 96時間放置する。		○	-	
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10~+65℃, 相対湿度 90~96%中に 10サイクル(240時間)放置する。		○	-	
	耐熱性	温度 85±2℃中に, 96時間放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐寒性	温度 -55±3℃中に, 96時間放置する。		○	-	
	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。	接触抵抗: 100mΩ以下	○	-	
	硫化水素 [JIS C 60068-2-43]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 10~15ppmに, 96時間放置する。		○	-	
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃, 浸せき時間 3±0.3秒間のはんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	△ 3	DIS-F-00010250	SE. YOKOYAMA	HY. YAMAZAKI	20210713	
備考	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。			承認	NF. MIYAZAKI	20170404
				検 図	YN. TAKASHITA	20170404
				担 当	HH. MURAKAMI	20170404
				製 図	HH. MURAKAMI	20170404
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC-368163-10-01		
HRS	製品規格表		製品名	FH62-**S-0.25SHW(10)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL580	△ 3 1/2	

性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
環 境 的 性 能	はんだ耐熱性	1) リフローの場合 ヒート温度 250°C MAX 220°C以上, 60秒~90秒 リフロー回数: 2回以内 2) はんだこての場合 350±10°C, 5±1秒間	外観の変形, 及び端子などに 著しい欠がないこと。(注4)	○	-
<p>注1) 本品は、ワザクションロック(嵌合操作はFPC挿入のみ), 上接点仕様です。 FPC抜去が必要な場合のみ、ロックパールの開閉を実施してください。</p> <p>注2) FPCは本品に対し、斜めに挿入しないようご注意ください。</p> <p>注3) FPCの仕様により上記の値が変わる場合があります。 FPCに垂直方向の荷重が加わる場合は、FPCを固定してご使用願います。</p> <p>注4) モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。</p>					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-368163-10-01	
HRS	製品規格表		製品名	FH62-**S-0.25SHW(10)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL580	△3 2/2